

県が指定している特定希少野生動物を紹介するよ。どんないきものたちがいるかみてみよう！

絶滅寸前種

カスミサンショウウオ

有尾目サンショウウオ科

成体



幼生

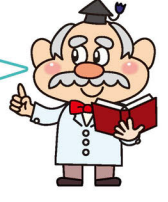


幼生のときはエラが外に出てるんだ。

生まれてしばらくは水中にいて、小さな虫などを食べて大きくなるよ。6~7月頃に陸にあがるんだ。

写真提供：井上龍一さん

体長7~13cmの小さなサンショウウオで、しっぽに黄色の線があるぞ。繁殖期以外は森にいてほとんど姿を見せないんじや。夜行性で昼間は石や落ち葉の下に隠れておるぞ。



ヌメヌメしてるね!?
 一体どないいきものなの?



へえー!どんなところにすんでいるの?



森やたんぼがある里山にすんでおるぞ。粘膜で覆われた皮膚で呼吸しとるから、カラカラに乾いたところは苦手なんじやな。昔は、里山の湧き水があるところがあちこちにあったんじやが、どんどん少なくなって、くらせる場所が減ってるんじや…。



湧き水がたまった場所で枯れ枝などにバナナのような卵のかたまり(卵のう)を産みつけるよ。



絶滅寸前種

ヒメイノモトソウ

シダ植物イノモトソウ科



胞子をつけない葉は小さいんだ。

胞子をつける葉は細くて長いよ。

写真提供：総谷文清さん



大阪市立大学理学部附属植物園では昨年度から栽培実験に取り組んでいるよ!

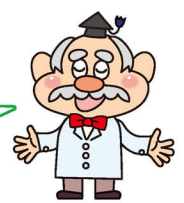


写真提供：大阪市立大学理学部附属植物園



どんな植物なの?

胞子をつける葉とつけない葉があるシダ植物じゃな。胞子をつけない葉は小型じゃが、胞子をつける葉は幅3~4mm、長さ20cmほどで細長いのが特徴じゃぞ。大正11年に奈良県で初めて見つかったんじや!



石垣で似た植物を見かけたけど違うのかな?
 数が減ってきているの?



人家の石垣に生えているのはイノモトソウという別の植物じゃな。今は奈良県と三重県の限られた石灰岩地に残っているだけなんじや…。道路拡張などで自生地が減ってしまったことから、残った環境を壊さないように守り、数を増やす方法を見つけることが大切じゃな。

紹介するいきものたちは、捕獲などが禁止されてるよ。見つけてもそっとしておいてね。

奈良県のいきものたちは希少性を観点にカテゴリー分けされてるんだ。

高	希少性	低
絶滅種	絶滅寸前種	絶滅危惧種
		希少種